

效_レ顰

【読み】 ヒンニナラフ

【意味】

古、越の美女西施が胸の痛のために顔をしかめたのを見て、其の里の醜婦みな之にまねて顰したので、里人が驚いて逃げ去つたといふ故事。是非善惡を考へず強ひて他のまねをする喩。

〔莊子、天運〕西施病_レ心而顰_三其里_一、其里之醜人見而美_レ之、歸亦捧_レ心而顰_三其里_一、其里之富人見_レ之、堅閉_レ門而不_レ出、貧人見_レ之、挈_三妻子_二而去_レ之走、彼知_レ美_レ顰而不_レ知_三顰之所_二以美_一。

〔李白、效_レ古詩〕蜂眉不_レ可_レ妬、況乃效_三其顰_一。

【参照】『大漢和辞典』 大修館書店